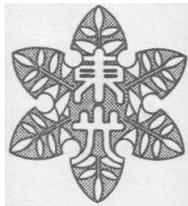
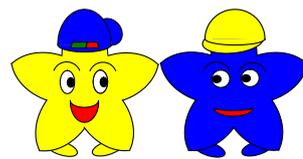


基本理念：「愛情と信頼」「研鑽と結束」



# 忠別川



旭川市立東光小学校  
学校だより第4号  
令和3年7月20日



## 豊かな表情

校長 石ヶ森 孝順

1～4年生の遠足は、7月2日に出発しました。当初は6月4日の実施予定で、そのまま中止の選択肢もありましたが、「何とか遠足を行いたい」という教職員の強い願いがあって日程を調整しました。熱中症対策として早めの帰校で計画を立てましたが、当日は、適温の心地よい空気の中で、子どもたちの笑顔がはじけていました。



6年生の修学旅行は、当初予定を2週間延期し7月13日に出発しました。熱中症対策を考慮していましたが、目的地の登別は、最高気温21度の涼しさで迎えてくれました。

さすが6年生、マスクをしても、目や言葉で会話ができるコミュニケーション能力



を身に付けています。目を見ると笑っていることが分かりました。「団長～！」と呼びかけてもらい、楽しい雰囲気になりました。マスクを外す食事の時間は、「この子はこんな顔をしていたんだ」と再認識しながら、美味しく食べている顔に心が和みました。

表情が見える…これは、相手の気持ちを理解し、相手の視点に立って考えることにつながります。マスクを外す給食時間、暑いときの体育、プール授業などは、貴重な時間とも言えます。

本年度は、重点教育目標に「やる気に満ち、考えがあふれ、笑顔がいっぱいの学校」を掲げて教育活動を進めています。具体的な体験や人・事象とのかかわりは、実感を持った学びを生み、子どもを育ててくれます。学校行事は、従来のスタイルと異なることが多くなりますが、それでも、子どもたちには、それぞれの行事を節目とした成長を期待します。そして、成果の共有と目標の更新を行い、次の学びに向かって欲しいと思います。

延期となっている5年生の宿泊研修につきましても、何とか2学期に実施できるように希望をもちながら、準備を進めてまいります。

保護者の皆様には、1学期の本校教育にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。夏休みは、自身の計画に沿って過ごすこととなります。ご家族のアドバイスを受けながら、事故やケガなく、健康で有意義な休みにして欲しいと思います。

とりわけ、ご家庭の中では、心を開く会話を弾ませながら、豊かな表情を見せ合うことができる環境をつくって欲しいものと願います。

30日間の夏休みは、598名の子どもたちが地域で過ごします。子どもを見かけましたら、自分の子どもと同じように、安心・安全に留意するよう見守ってくださると幸いです。

2学期も、何卒よろしくお願い申し上げます。

